

向陽学府小中一体校

開校準備だより



令和7年4月10日発行
第15号
向陽学府小中一体校
開校準備委員会

向陽学府小中一体校の校章が決定



向陽学府小中一体校の新しい校章が決定しました。この校章は、向陽中学校の皆さんから応募があつたいくつかの作品の「デザイン」「願い」「意味」「色合い」などを組み合わせたものをデジタルアート化しました。中心の「學」の色は向陽中カラーのえんじ色。それを囲む花びらは、向陽学府のシンボルでもあるコスモスの花です。花びらの数は9枚。これは小学校1年生から中学校3年生までの9年間を表し、一枚一枚（一人一人）がつながっている様子を表しています。そして、花びらを

囲む花弁は金色の「向陽」の文字。向陽中学校開校当時の昭和23年に、地域の方から公募され、現在も使用されている向陽中学校の校章の一部です。小学校3校、中学校1校が歩んできた今までの歴史を大切にし、新しい学校として歩み始める願いが込められた校章となりました。これから、何十年も愛される校章となることでしょう。応募していただいたみなさんありがとうございました。

向陽中の皆さんから感謝の手紙



向陽中のみなさんが、建設工事をしている方や正門付近で工事車両を誘導して安全を見守っている警備の方に感謝の手紙を手渡しました。生徒を代表して生徒会の皆さんのが手渡し、その手紙は工事現場事務所の一室に飾られています。

「新しい校舎で学校生活を過ごすことができない生徒さんに、後輩のためにいい学校をつくってください」と言われ、うれしい気持ちと同時に、とても気の引き締まる気持ちになりました。「手紙を読んで今日も頑張ろうという気持ちになっています」と工事現場の方々。

開校までいよいよ1年を切りました。現在は、校舎の基礎部分が出来上がり、2階部分の建築工事が順調に進んでいます。校舎建築工事完了は令和8年1月末を予定し、2月には竣工式と新校舎の内覧会を予定しています。

